

# 方法論の検討

## ■ 電子カルテ等の医療情報との連結可能性

- ハッシュ関数を用いた匿名化識別子による連結  
研究分担者の関連病院の対象レセプトの受診患者数

(2003年9月～2008年11月): 155 人

延べ 615人月

連結を実施

## ■ レセプト病名の妥当性研究

- レセプト病名の医療記録との照合による妥当性研究
- 妥当性に問題のある病名についてレセプト上の補助情報(臨床検査実施や治療薬剤使用など)の追加による利用可能性の改善の検討

## 諸外国の活用状況等の情報収集

- 網羅的なレセプトDBが既に稼働して実績をあげている韓国と台湾
- 米国の医療費請求データに基づく i3 Aperioなど

# National Health Insurance Research Database (台灣)

- Bureau of National Health Insurance (保險局)が、National Health Research Institutes (國家衛生研究院)に委託  
保険局: 重要なデータであることから、学術的活用のため提供すべき
- NHIRDに基づく研究用データの提供
  - 台湾の全人口 約2,300万人の1995年3月以降の経時的データ
  - 2001年2月1日からデータ提供開始
  - 2008年には約250件の利用申請
  - 150超の英文論文のリスト

[http://w3.nhri.org.tw/nhird//date\\_02.htm#](http://w3.nhri.org.tw/nhird//date_02.htm#)

全民健康保險研究資料庫  
National Health Insurance Research Database  
ENGLISH

簡介 資料庫內容 相關規定 申請作業 成果 學術活動 常見問題 ▶回首頁▶意見箱▶國衛院首頁

■研究成果摘要報告上傳系統 ■申請資料查詢系統  搜尋

※譯碼簿

■ 各檔案之完整譯碼簿如下列: